

2025 年度

学校名 新潟市立新潟小学校

対象学年 6年生

① 学習指導案

プログラム	No.11 「 地域景観プランナーになろう 」
単元名 (全50時間)	上古町活性化プロジェクト
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら構想した活動を実現可能なものにするために内容を具体化させたりすることを通して、商店街で日々努力している人々の思い願いに気付く。 ・地域の一員として商店街をよりよくするための方法を考えることができる。 ・地域活性化のための活動を実現するために、商店街や商店の人々と積極的に関わろうとし、その関わりを続けようと粘り強く取り組もうとしている。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域への調査活動・情報収集 2 地域の方とのディスカッション 3 地域活性化に向けた活動構想・実施 4 活動の振り返り
参考資料 準備品 実施場所等	<p>【実施場所】：上古町商店街</p> <p>【実施時期】：10月以降、11月の「カミフル門前市」</p>

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
10	○地域の方から話を聞いたり、地域に調査に行ったりして、地域の魅力や課題を捉える。	・地域の方からお話を聞く場を設定し、魅力や課題を捉えられるようにする。	・地域の魅力や課題について振り返りシートに記述している。
5	○地域の課題を解決するための活動を構想する。	・実現可能な活動について助言したり、対話の場を設定したりする。	・様々な活動案についてタブレット端末等に整理している。
20	○実現可能な活動を絞り、個人またはグループで活動実現までの計画を立てる。	・活動内容を検討する場を設定したり、活動実施までに必要な物や準備などのサポートをしたりする。	・実現可能な活動を構想し、活動案シートにまとめている。
8	○商店街のお祭り(カミフル門前市 11 月頃開催)で活動を実施し、利用者の反応などの情報を集める。	・当日までの事前指導(お金の扱い方、アンケートの取り方等)や、当日の活動のサポートを行う。	・地域に出て、進んで活動を実施したり、地域と関わったりしている。
7	○活動を分析し、今後の活動を考える。	・アンケート分析の視点を整理したり、分析結果を共有したりする場を設定する。	・分析結果を基に、次の活動の改善を考えている。




5	○活動を振り返り、関わりの継続について考える。	・個人の振り返りを共有する場を設定し、今後の地域への関わり方を問う。	・自分の年間の活動を振り返り、地域のために自分が継続できることを振り返りシートに記述している。
---	-------------------------	------------------------------------	---





<留意点>

- ・自分たちがやりたいだけの活動にならないよう、地域の課題や魅力を捉える場面を重点的に行い、地域の活性化につながる活動になるよう支援する。
- ・活動案を構想した場面や計画を立てている場面で、複数回、地域の方やお店の方に活動案を見ていただき、よりよい活動になるよう改善を行う。
- ・11月のイベントの際には、利用者や町の方にアンケートを書いていただき、活動の分析に生かせるようにする。

② 事業実施報告書詳細

学校名 新潟市立新潟小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
5	学校 上古町 商店街	・上古町商店街の方から話を聞いたり、商店街を実際に見に行ったりして、地域の魅力や課題を調べた。		・上古町商店街に行ってみたい。 ・どんないいところがあるのか知りたい。
5	学校	・調べたことを全体で共有し、一人一人が地域の魅力や課題を捉えた。		・上古町商店街は落ち着いた雰囲気の魅力だ。 ・自分たちが行った時は人通りが少なかった。違う時間でも調べたい。 ・商店街の魅力を発信して、多くの人に知ってもらいたい。
5	学校	・地域の魅力を広めたり課題を解決したりする活動案を個人で考え始めた。		・人を多く呼ぶ活動、商店街を好きになってもらう活動など、活動によって目的が少し違うな。

20	学校	<ul style="list-style-type: none"> • 学級内で実現可能な活動を絞っていった。 • 個人またはグループとなり、活動案についてお互いに意見を交流した。 • 活動案について、商店街の方々に見てもらい、助言をもらったり協力していただけることがないかを考えたりした。 • 活動の実施に向けて必要物品を準備したり、宣伝活動をしたりした。 		<ul style="list-style-type: none"> • 11月に商店街のイベントがあるらしいから、そこに向けてクイズラリーを作っていこう。 • イベントの時だけでなく、継続的に実施できるポスター作りもいい。 • 商店街の方からもらったアドバイスを基に、準備を進めよう。
8	上古町商店街	<ul style="list-style-type: none"> • 11月のイベント「カミフル門前市」に参加して、商店街の方と協力して活動を実施した。 • お客さんにアンケートをお願いし、満足度や目的達成度について情報を収集した。 	 	<ul style="list-style-type: none"> • お客さんと直接関わられて、イベントはとても盛り上がった。 • 準備は大変だったけど、活動の目的に近づけたと思う。
7	学校	<ul style="list-style-type: none"> • 収集したアンケートを基にして活動の結果を分析した。 • 活動のよかったところと改善点を共有し今後どう生かしていくのか考えた。 		<ul style="list-style-type: none"> • アンケートで「楽しかった」「町のことを知れた」という結果が多かった。 • 町の活性化に向けて今後のことも考えていく必要がある。
5	学校	<ul style="list-style-type: none"> • 改善した活動案を商店街の方に提案した。 		<ul style="list-style-type: none"> • イベントのときだけでなく、常

		<ul style="list-style-type: none"> ・年間の活動を振り返り、自分たちに身に付いた力について話し合った。 		<p>時置いておけるような活動を考えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの活動で商店街が少しは変わった。これからも関わりを続けたい。
--	--	---	--	--

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>初めは商店街の代表の方にガイドをしていただき、まちの歴史・面白さ・デザインの工夫・コンセプトなどをお話ししてもらいながらまち歩きを行った。普段何気なく通り過ぎている商店街も、説明を聞いて歩いてみると、違った風景に見えてくることに子どもたちは気づいていた。その後、自分たちで調査活動を行い、商店街の魅力や課題を捉えていった。</p> <p>今年度の総合のテーマを「自分も相手も喜ぶ活動」としたので、やらされる活動ではなく本気になって取り組むことができる活動を子ども主体で考えることを大切にしたい。また、その活動が商店街にとっても活性化につながるよう、商店街の方々と連携しながら進めた。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>様々な活動案が立ち上がり、複数のプロジェクトが同時並行で進んでいったので、外部とのやりとりや打ち合わせなどに多くの時間を費やした。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>自分が本気で取り組みたい活動を創り上げていくことができたので、子どもにとっての満足度は非常に高かった。また、商店街に来る利用者・お客さんだけでなく、商店街のお店の方との直接的な関わりの場を多く設定することができたので、子どもは、普段得ることのできないような「まちづくり」の視点で物事を考えられるようになっていった。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>上古町商店街に興味を持ち、お店を利用することが多くなった。また、総合学習のために情報共有をお互いにし合ったり、教材研究をしたりして、単なる前年度踏襲の学習にならないように教員自身も学び続けていくようになった。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み (児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等)</p> <p>全体が一律に同じ活動をするのではなく、まちづくりに貢献するために個人や小グループで活動を構想して進めた。したがって、一人一人の子どもの進捗状況や、外部との関わり、予算関係を学年部全体で連携しながら見取り、支援を行っていくことが必要である。また、</p>

活動を実施した後にしっかりと分析ができるよう、活動実施の際には確実にアンケートを取ったり、利用者の反応を書き出したりと、十分に情報を収集することが大切である。